

令和5年(2023年)10/25

第103号

火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本部内
電話(06)6193-0119(代表)

2023年度全国統一防火標語 『火を消して 不安を消して つなぐ未来』



第51回消防救助技術近畿地区指導会の様子(4ページに関連記事)

火災のない

明るい吹田市

を築きましょう



新会長 就任あいさつ



このたび、令和5年度吹田市
防火連合会総会の役員改選に
より、市川前会長の後任として
会長に就任いたしましたアサヒ

ビール株式会社吹田工場の
会長 川口 美佳
川口 美佳でございます。

平素は、本会の運営に御支援と御理解を賜り、深く
感謝申し上げます。会長という大役に大きな責任と不
安を感じておりますが、会員の皆様の御協力を得て、
全力を尽くす決意でございます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、
令和5年5月8日から5類感染症に位置付けられたこと
により、季節性インフルエンザと同等の扱いとなりました
が、新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活を
一変させ、あらゆる場面で我慢を強いられてきました。

今年度からは、ようやく対面による総会・懇親会を開
催することが出来、11月に予定しております交流会に
つきましても4年振りの開催を目指し、準備をしてい
るところでございますので、引き続き、会員相互間の連
携を密にしながら、各事業がスムーズに行えるよう尽
力してまいります。

また、近年は、南海トラフを起源とする巨大地震や温暖化に伴う超大型台風の襲来、ゲリラ豪雨等の発生率
も高まっております。このような大きな災害を乗り越えるためには、事業所や地域住民の皆様方との防火・防
災の輪を広め、私たち協会も民間の立場から関係行政機関と協力し、「安心安全の都市づくり」に積極的に貢
献していきたいと考えております。

そのためには、私たち会員が今まで以上に一致団結し協会運営にあたること
が必要であると考えておりますので、地域住民の皆様におかれましても今まで
以上に更なる御指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりましたが、皆様方事業所の益々の御発展及び地域住民の皆様
の御多幸を心から祈念いたしまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

吹田市防火連合会名簿

役職	氏名	事業所等	所属・役職
相談役	後藤 圭二	吹田市長	
相談役	笹野 光則	吹田市消防長	
会長	川口 美佳	アサヒビール(株)吹田工場	工危・会長
副会長	橋本 治	橋本建設(株)	建設・会長
会計監査	米原 茂	山文油化(株)吹田工場	工危・副会長
会員	川嶋 忠義	(株)日本触媒吹田地区研究所	工危・副会長
"	富田 昌明	(株)プロテリアル金属	工危・副会長
"	永野 秀明	山崎製パン(株)大阪第一工場	工危・副会長
"	紙谷 和典	日本推進建設(株)	建設・副会長
"	田中 敏之	栄電気(株)	建設・副会長
"	竹中 伸成	竹中管工(株)	建設・副会長
"	三野 博	(株)三野商店	建設・副会長
"	市川 盛壽	豊津振興市場協同組合	公衆・会長
"	石井 章雄	サニーストンホテル	公衆・副会長
"	古田 哲也	パチンコ888	公衆・副会長
"	山本 修	佐竹食品(株)	公衆・副会長
"	阪本 緑	吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 (吹田市上山手町)	家防・会長
"	吉田 照子	吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 (吹田市山三地区)	家防・副会長



吹田市公衆集合場防火協会 研修会



令和5年6月13日（火）、吹田市公衆集合場防火協会の会員の皆様は、総会前の研修会として消防本部が行う防火実務体験訓練に参加され、消火器や屋内消火栓などの取扱いについて学ばれました。

吹田市防火連合会 懇親会



令和5年6月29日（木）、木曽路江坂店において、吹田市防火連合会総会が開催され、4年振りに懇親会が行われました。懇親会には、後藤市長も参加され会員の皆様と笑顔で交流を深めておられました。

新任消防士



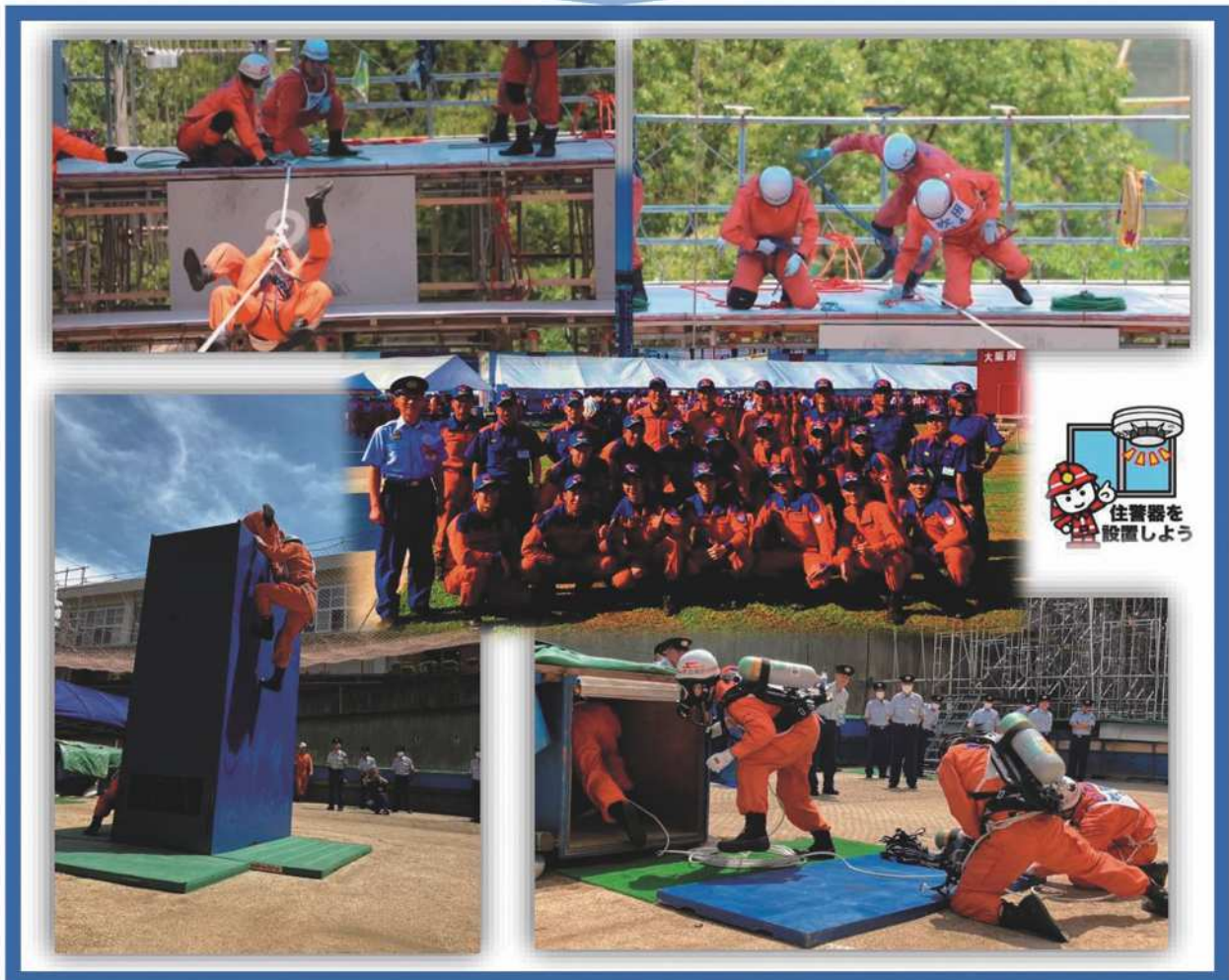
上段左から 杉井消防士、池田消防士、奥野消防士、植田消防士
中段左から 倉部消防士、望月消防士、川崎消防士、山下消防士、北谷消防士
下段左から 冢瀬消防士、山崎消防士、武田消防士、新村消防士、大塚消防士



令和5年4月1日付けで新たに14名の職員が採用され、6か月に及ぶ消防学校生活で知識や技術の習得に励み、9月26日（火）に全員無事に修業されました。

総代の山下消防士は、「熱く、泥臭い姿で市民の方々から信頼される消防職員になり、吹田消防を盛り上げていけるようがんばります。」と頼もしいコメントをいただきました。皆さん新しい所属先でがんばってください。

第51回消防救助技術近畿地区指導会



令和5年7月22日（土）、大阪市消防局高度専門教育訓練センターにおいて、第51回消防救助技術近畿地区指導会が開催されました。

吹田市消防本部は、2種目（障害突破訓練、ロープブリッジ救出訓練）各2チーム、総勢18名が出場、日頃の訓練成果を発揮し、近畿地区（大阪府・兵庫県）から集まった救助隊員と救助技術の速さや正確さを競い合いました。悲願の全国大会出場とはなりませんでしたが、出場した4チームすべてが入賞を果たされました。

大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練

第2小隊(吹二分団・千二分団(春日班を含む)・豊津分団)



令和5年8月20日(日)、島本町立第二中学校で大阪府消防協会三島地区支部消防総合訓練が開催され、吹田市消防団第2小隊が小隊訓練に参加されました。5月から約3か月間、週に2回の訓練を重ねて、厳正な規律が身に付き、小隊の団結力及び士気が向上したことで、正確で軽快な部隊行動が完成し、総合訓練当日は、指揮者の号令により、一糸乱れぬ隊列行進を披露されました。

ポンプ車操法訓練



各消防署では、令和5年8月～9月の間で、博物館駐車場や下水処理場の敷地を利用して、ポンプ車操法訓練が実施されました。

ポンプ車操法訓練は、主要な消防用機械器具の操作・取扱いを行うことで、消火に必要な技術を身に付けることが出来、いかなる状況下においても、迅速、確実、かつ安全に行動するための基本を養う訓練とのことです。

この写真は、令和5年8月25日（金）、川面下水処理場において、南消防署第2係の署長視閲が行われた様子です。

おもちゃ花火教室



7月～8月までの間、子供達にとって夏の身近な風物詩である「おもちゃ花火」の正しい遊び方を伝えるために各幼稚園や保育園で「おもちゃ花火教室」が開催されました。

また、そのときに併せて「防災ダック」を使用した防災教育も行われ、子供たちは、身体を使って楽しく学ばれていました。「防災ダック」は、身体を動かし、声を出して遊びながら学ぶカードゲームで、職員が示したカードに合わせて一斉にポーズをとっていました。

事業所訪問

北越コーポレーション株式会社大阪工場

当工場は、1955年9月に紀州製紙パルプ株式会社大阪工場として、吹田市南吹田4丁目の神崎河畔に面した現在の所在地に洋紙製造抄紙機2台を建設し、主に色上質紙・特殊紙を生産する工場として操業を始めました。その後、設備の増強や社名変更・合併等を経て現在「北越コーポレーション株式会社大阪工場」として、操業しております。

【安全・環境・地域との共生】

工場の最優先課題の安全につきましては、リスクアセスメントをはじめいろいろな安全対策・施策を取り入れ実施しており、現在9年間完全無災害を継続しております。

また、環境への取り組みにつきましては、コンプライアンス・ガバナンスを徹底し、サステナビリティ活動を通じて地域との共生を重視することを目標に活動しております。

下段右の写真は、みなさまに身近に触れていただいている親展ハガキで、地球にやさしいFSC森林認証を受けた原紙で生産しております。



令和5年度吹田市地域防災総合訓練



令和5年9月2日（土）、千里北公園において吹田市防災会議主催の「吹田市地域防災総合訓練」が開催され、消防本部や消防団が参加し、消火訓練や水防訓練などを披露されました。

また、展示ブース・体験コーナーでは、消防車両の展示や煙体験、救命・救助体験のほか消防団による「ホースボウリング」コーナーがあり、どこも大盛況で、子供から大人まで楽しんで防火防災を学ばれていました。

救急活動に対する分隊表彰式



代表受賞者

左から須和司令補、中川（隆）士長、藤林司令補

令和5年9月13日（水）、北消防署において、救急活動に対する分隊表彰式が行われ、北消防署 救急第1係（救急隊：中尾消防司令補、松浦士長、中川（隆）士長）、北消防署 警防第1係（小型タンク車1分隊：藤林司令補、文野士長、竹内（一）消防士、濱本消防士）、指令情報室 指令情報第1グループ 指令情報担当 須和司令補に対して、大西（邦）北消防署長が表彰されました。

去る令和5年7月19日（水）、自宅で心肺停止になった男性の妻に対し、的確な胸骨圧迫の口頭指導を実施し、救急隊が冷静な観察と迅速な判断のもと小型タンク車1分隊と連携して救命処置を行ったことで、傷病者の早期社会復帰に貢献されたとのことです。

令和5年度大阪府危険物安全大会



中島氏

白井氏

令和5年6月8日（木）、ホテルモンテ グラスミア大阪で開催され、優良危険物関係事業所として、山崎製パン株式会社大阪第一工場が表彰され、中島氏が大阪府知事感謝状を代表受賞されました。

また、公益財団法人大阪府危険物安全協会から優良危険物関係事業所として、株式会社サンリバーが表彰され、白井氏が表彰状を代表受賞されました。